



貝塚 真奈美

Manami Kaizuka

INTERVIEW

2

若手社員の成長を見ることが
励みになる

社内外の働く女性と交流することで 視野が広がり、仕事の充実感もアップ

現在は、人事・人材開発グループで、新卒採用、新入社員教育に携わっています。大学生や若手社員との交流が多く、その初々しい姿に初心を思い返しています。日常業務を通じて彼らの成長に触れると驚くとともに、うれしさを感じますね。

わたしの入社当時は女性の先輩社員が少なく、仕事で男性に遅れをとってはいけないという気持ちになりがちでした。会社に勤めていると、自分のいる場所しか見えないので、これでいいのかと不安になったり、肩に力が入りすぎたりしてしまうんですね。次第に社内外で働く女性との交流が増えて、最近では働き方やものの考え方など、いろいろなスタイルがあると気づきました。そして、男性と同じように働くというより、それぞれが個性をいかし、まわりの人と相乗効果を生み出して、よりよいものをつくるにはどうすべきか…と今は考えています。

入社してから10年以上経ちました。後輩の女性社員も増えてきましたので、これからは、わたし自身がよき先輩、よきお手本になるべく、さらに一生懸命取り組んでいきたいと思っています。

PROFILE

1980年、札幌市生まれ。大学卒業後、㈱モロオに入社。現在はアセット本部人事・人材開発グループのマネージャーを務める。落ち着いた雰囲気を漂わせているが、2週間に1度のペースでスノーボードをするなどアクティブな一面もある。

ホームページ <http://www.moroo.co.jp>



現在の仕事(活動)と やりがい

営業職を経て人事・人材開発グループに配属。新卒採用、新入社員教育に携わり、学生～若手社員とのやりとりが多い部署です。彼らの伸びしろは大きく(短期間でかなり成長する)、そういった場面に出会うことが楽しく感じます。また、人事制度、社内制度の運用業務の補佐を担っています。筋の通った公平な目線を養うことを目標に実務にあたっています。

女性が活躍する上で、 不足していること

ある程度の支援や取り組みはすでにありますが、子どもを預ける環境づくりはもう少し後押しが必要と感じます。産むこと・育てることに迷いが生じないように、支援や取り組みがうまく動く仕組みをつくり、性別関係なく、家庭や余暇を大切にできる環境がつけられるとよいと思います。



①企業説明会の様子。真剣な眼差しの学生たちの熱意に応えるべく、説明も熱が入る ②社内のグループワークやミーティングも活発に行われ、発言しやすい雰囲気
③女性営業スタッフとともに、今期の社内キャッチフレーズ「ライジングサン！」 ④休日は友人とスノーボードをしてリフレッシュ

ライフ 年表



18 歳

大学入学

22 歳

就職。
新人研修を経て、営業職
として配属

28 歳

人事・人材開発グループ
に異動

キャリアでの 忘れられないエピソード

ふと、今までの振り返ったときに、上司や先輩にはよく指導してもらえたと気づきました。新人・女性、という前例のなさに加え、甘えや学生気分の抜けない部分を厳しさと誉めることで成長させてくれたと思います。仕事のやりがいには熱意やこだわりの向こうに存在すると学びました。

仕事と家庭の両立で 工夫していること

よく働き、よく休むことを大切にしています。仕事が片付かないと休んでも気になってしまいますので、休日確保できるようにスケジュールを組み、やり終えたいことがある場合は、少々無理をすることもあります。休日のことを考えると仕事もはかどります。

プライベート(休日など)の 過ごし方

まず、自宅でゆっくり入浴します。温泉まで足を伸ばすこともあります。そのほかは、スノーボード、ライブなどのイベントに行く、食事やショッピングなど友人と過ごすことが多いです。

女性が活躍すること についての意義

男性らしさも、女性らしさも個性、各々が個性をいかしているいろいろな場面で活躍する、足りないものは補うことで、相乗効果を生み出し、よりよいものがつくられると思います。女性の特性や得意なものがそのひとつとして受け入れられるといいですね。

将来の 展望・目標

学ぶ精神を大切にし、目の前のことに取り組んでいきます。ある年上の女性に、生き方や働き方の影響を受けた方がいます。いつかはわたしもそのような“出会えて良かった”と思われる社会人になりたいと思います。

後輩女性への メッセージ

“活躍したい”“〇〇をしたい”という気持ちが一番大切だと思います。目標ありきで手段を考えればぐっと実現に近づきます。いい意味で“女性”というカテゴリを取り払うには、多くの女性が活躍を希望することではないかと思っています。一緒に頑張りましょう。